

登録コード	ASA03607	開講年度	2026				
授業科目	特別研究				担当教員	高木 優二	
英文授業名	Special Research				副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				先端生命科学の研究に必要な能力を身に付ける。		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				先端生命科学の研究に必要な能力を身に付ける。		
授業の概要	本授業は、修士論文研究として位置づけられる。研究課題の遂行過程における文献調査、研究計画の構築、実験プロトコルの立案、研究が当初の計画通りに進まない場合における代替案の策定など、問題解決力を徹底的に磨くことに重点を置く。さらに、得られた研究成果を論文にまとめ、論文審査と発表会におけるプレゼンテーションと質疑応答までを含む。						
Contents:							
授業計画	指導教員が、目標の設定、研究計画の立案、課題解決、論文作成、発表指導等について協議しながら進める。 1 ガイダンス 2 課題設定 3 年次計画の策定 4 研究計画の遂行・文献調査 5 学位論文執筆 6 発表準備						
成績評価の方法	研究課題に対する取組み, 学院論文および発表会の内容を踏まえて総合的に評価する。						
成績評価の基準	秀S:授業の達成目標の水準から見て卓越している 優A:授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良B:授業の達成目標の水準よりやや上にある 可C:授業の達成目標の水準にある 不可D:授業の達成目標の水準よりやや下にある、またはかなり下にある						
事前事後学習の内容	・研究分野における最新の文献調査を日々行うこと。 ・定期的に指導教員とのディスカッションを行うこと。						
履修上の注意	特に無し						
質問,相談への対応	面談を実施する。						
学生へのメッセージ	研究の面白みを実感してもらいたい。						
【教科書】	特に無し						
【参考書】	特に無し						